

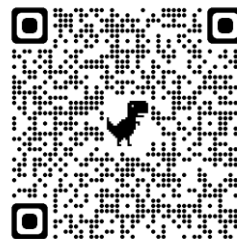
2023年度 第1回 実践総合農学会 個別研究発表 申込・発表・論文審査・学会誌掲載プロセス

1. 申込

学会員に限ります。申込フォームに必要事項を記載し、学会事務局に送信してください。非会員の場合は、入会申込と同時に申し込むことができます。

【期限】7月7日（金）必着

申込フォーム URL <https://forms.gle/mNTKSYhiwNhVYxn26>



↑ 申込フォーム QR コード

2. 発表資料の提出

発表時に提示する資料を作成し、PDFに変換して、提出してください。

【提出先】実践総合農学会事務局 <spia@nodai-rs.net>

【期限】7月17日（月）必着

3. 事前通信テストの実施

希望者を対象に、7月17日（月）～19日（水）に通信テストを行います。時間は追って調整します。

5. 当日通信テストの実施

当日7月21日（金）は、9：00から発表順に通信テストを行います。

6. 発表について

Zoom ミーティングによるオンライン開催であることに留意して、わかりやすく発表してください。発表時間は15分間、質疑応答は5分間、発表間に交代時間を5分程度設ける予定です。当日開催する講演会の終了後に、優秀研究発表賞の発表、講評がありますので、できるだけ参加してください。

7. 報告論文の投稿

報告論文の投稿を希望する方は、学会ホームページ掲載の「投稿原稿執筆要領」「投稿規定」に則って論文を執筆し、学会事務局に提出してください。投稿期限はとくに設けていませんが、発表から3ヵ月程度を目安とお考えください。

8. 報告論文の審査

学術委員会による審査を経て受理された論文は、学会誌「食農と環境」に掲載し、J-STAGEを通じて公表します。なお、投稿から受理まで4～6ヵ月ほどを要します。

9. 問合せ・連絡先

実践総合農学会事務局 E-mail : spia@nodai-rs.net

以上